

建設業
デッキプレート

HPを自社制作することで想いの伝わる情報発信を行い、人材採用・受注に有効活用。クラウドサービスで情報共有し顧客の信頼獲得へ

及川鉄工株式会社

- 札幌市白石区川下641番地
- 代表者：代表取締役社長 堤 清丈
- 設立：昭和37年6月
- 従業員数：13名
- 事業内容：建設業（デッキプレート工事、アンカーセット工事）
- URL：<http://www.oikawatekko.com/>



ビジネス上の「課題」

- ・建設業界全般の慢性的な人手不足
- ・若手人員不足に伴う社員の高齢化
- ・建設業の「やり甲斐」を発信したい
- ・作業ノウハウの共有

人手不足の解消

IT導入の「狙い」

- ・自社制作で満足できるHPを制作
- ・工事予定・実績を全員で共有
- ・なるべく安価で実現させたい

HPの自社制作
G Suite導入

IT導入の「効果」

- ・若手人材の獲得・育成
- ・予定通りの工事を実現
- ・社員一人ひとりの意識改革

顧客に信頼される
仕事の実現

及川鉄工(株)はデッキプレート(構造・型枠用鋼製床板)を現場施工する会社である。資材荷揚げ合番(あいばん)から敷き込み、デッキ納めが主な仕事であり、コンクリートの流れ止めの鋼製鉄板はプレス制作から現場施工を行っている。職人会社でありがちな旧態依然とした労働環境を改善(月給制、社会保険加入)、資本金の増額や大手商社との取引などを開拓し、前社長から引き継いだ「一流の会社」「日本一のデッキ屋」という目標の実現に向けてIT活用に積極的に取り組んでいる。

HPでの情報発信強化で採用・受注引き合いUP

建設業界全般の慢性的な人手不足は同社も例外ではなく、また、若手人員の不足による社員の高齢化も進行していた。そこで、人手不足を解消すべく、ホームページでの情報発信を試みた。当初は、制作を外部に依頼していたが、思うような仕上がりにならず、また、更新などの運用にも支障があり自社制作することとなった。

制作においては、建設職人業界に対する社会全般の理解をどう深めるか、自社の社風をそのままに、建設業の「やり甲斐」を発信することで共感を得られるホームページを目指した。また、若年層向けを意識して、ス

マホ向けレイアウトや、YouTubeにアップした仕事解説等の動画を閲覧できるようにし、採用面接時もこれらの動画を活用して会社説明をしている。

ホームページをリニューアルしたことで、求人へのリアクションが増加したほか、応募者が事前にホームページを確認することで仕事内容に関する理解の乖離が減り、面接効率の向上にも役立っている。

また、このホームページを見た企業からの引き合い増加にもつながっている。

作業効率・正確性向上により顧客の信頼を獲得

同社では、各社員がそれぞれの現場に出向いて作業するため、若手人材の育成・定着や、情報共有を通じた作業効率改善が課題となっていた。

そこで、グーグル社のクラウドサービス「G Suite」を導入し、Excelで作成した工事日程表・原価表を「グーグル・ドライブ」上で社員全員と共有することで、作業員の手配、予定変更への対応、予定・実績管理の効率が大きく改善した。さらに「ハングアウト(ビデオ通話機能)」を使い、社長が出張先から社内会議に参加し連絡・指示を徹底するなど、作業の正確性を高め顧客からの信頼獲得につなげている。

このほか、屋外アクティビティ用動画撮影カメラ「GoPro」をヘルメットに装着し作業員目線で動画を撮影、ベテランから若手社員への技術継承や社外への情報発信に活用している。



作業指導中の様子：HP「ボクラノシゴト『デッキプレート施工』」より

ITコーディネータから一言

安価なクラウドサービス「G Suite」の活用は多くの中小企業の生産性向上に寄与するものと思います。また、管理帳票の共有のみならず、文字・画像よりも飛躍的に分かりやすい「作業員目線の動画」は、建設業に限らず、製造業、サービス業などあらゆる職場の技術承継に役立つものとして、人材獲得・育成に活用していただきたいと思います(石塚)。